



9/3(金) ほんもの講座 ミュージカル「風子 飛べー！」



1年生から5年生までの児童が、美郷公民館を会場にして「ほんもの講座」を楽しみました。これは、演劇などの本物に触れて情操豊かに育ててほしいと願う教育推進課の事業です。

演目は、わらび座によるミュージカル「風子、飛べー！」でした。

6年生は、昨年度に高学年対象のほんもの講座として鑑賞しているので、全校児童が同じミュージカルを見たことになります。

山の学校の子どもてっぺいと東京から転校してきたりょうすけが、いぬわしの巣立ちを見守りながら、友情を深め成長していく物語。たった三人の出演者で演じ分け、見えないものまで想像させる演技や、ミュージカルとしての歌の魅力、美しいオカリナの音色、踊りの迫力……。

子どもたちは、お話の世界にどっぷりつかり、想像力の翼を広げていました。また、反応する場面、拍手をする場面などで感動を表していました。すばらしい劇でした。

コロナ感染防止のため、距離をとった座席や学校ごとの鑑賞など配慮に、感謝しています。6年生は、10月にわらび座劇場で鑑賞予定です。

9/2(木) 第4回クラブの日!



年間10回を予定しているクラブの時間です。夏休みが明けて久々の活動であり、4年生以上の子どもたちは、とても楽しみにしていました。

カルチャークラブを取材しました。みさぼーたーを通して、お茶の先生に来ていただき、お茶の点て方やいただき

方、作法などを教えていただいています。

二手に分かれて、点て方といただき方を交互に行っていました。なかなか上手になってきていると思います。季節感を感じたり、おもてなしの心を表現したりと、礼儀作法も学んでいます。

9/8(水) 6年生:総合的な学習 「65テラス」へ中間成果掲示!



6年生は、夏休みの課題の一つとして、プレミアム商品券を活用して六郷商店会を利用し、気付きをまとめました。

模造紙2枚に、まとめて、65テラスに掲示させていただきました。この日、午後からみんなで出かけました。

「65テラス」は、先輩たち(現中2、中1)が、建物に彩りを添えようと活動した場所でもあります。看板、ポスター、商店会地図、管内地図階段アートなど、その足跡も確認してきた6年生です。この後、今回の掲示の横部分を彩っていくことを、商店会の代表者と約束しました。

学習発表会に向けて GO!

〈全校合唱練習 2回目〉



学習発表会の幕間でお聴かせする全校合唱に取り組んでいます。「この星に生まれて」を下学年が高音部、上学年が低音部を担当する二重合唱です。

2回目の練習では、声が出てきて、ハーモニーもきれいになってきました。

わらび座の方に、練習風景の感想を話してもらいました。たくさん褒めていただき、子どもたちの自信になりました。

仮録音をし、みんなで聞き合いました。もう少し言葉がはっきりするとよいなど、児童の気付きがありました。

また、全校合唱の歌を支えるのは、音楽部による伴奏です。柔らかな伴奏は、心地よい音色です。生演奏を伴奏にして歌えるのは、本校の特権です。

全校合唱練習がある日には、音楽部員が朝のうちに楽器を体育館に運ぶなど、準備をしてくれています。音楽部の皆さん、ありがとう！

録音の本番は9月14日の予定です。みんなで心をつなげて最高の合唱を目指します。

〈わらび座の先生にも教えていただく!〉



学校教育人材支援事業として、わらび座の方を講師に迎えました。希望のあった学年が、指導をお願いしました。

リコーダーの指導、歌唱指導、ダンスの指導、劇の振り付けなど、ポイントを教えていただきました。この後の練習でも、生かしていきます。

学習発表会について、ご連絡ください。

【全員に前もって提出いただくもの】

① 当日のご家庭の参加者名簿

【希望の方に連絡いただくもの】

② 予行の参観希望

③ 駐車場での優先席希望

④ ベビーカー、車椅子などの使用希望

⑤ その他、特別な配慮を要すること

①は、記入用紙を提出ください。

②～⑤は、連絡帳等でお知らせください。

パラリンピックが終わり どんなことを思われたでしょう



「片翼の小さな飛行機」を演じる和合さん(左)

開会式で、「片翼の飛行機」を演じた和合さんは、13歳の中学生。車椅子に乗って、不安や勇気の感情を見事に演じました。

快挙再び 最高の笑顔



競泳山田 最年少、2個目銀

最初の金メダルを獲得したのは、競泳の14歳山田さん。その後50m背泳ぎでも銀メダルを取りました。最終日の車椅子バスケットボール男子では、最後の最後まで目が離せない熱戦でした。選手だけでなく、競技をサポートする方、ボランティアのみなさん……。様々な場面で多くの感動を覚えました。

パラリンピックは、これまで知らなかったこと、気付かなかったことを考えるきっかけになりました。多様性を認め合い、バリアをなくす努力をし、誰もが暮らしやすい社会を、みんなで目指していかなくてはと思います。

児童の頑張りの紹介

○第9回東北少年少女空手道選手権大会

1年 組手	第1位	○○○	○○
1年 形	敢闘賞	○○○	○○
3年 形	敢闘賞	○○	○○

なお、1年○○○○○さんは、全国大会に出場し、ベスト16と健闘しました。

